



# 2021年3月期 第2四半期 決算説明資料

2020年11月5日  
株式会社ティーガイア

# 免責事項

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた判断・予想に基づくものですが、リスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定及び考えに基づきなされたものであります。

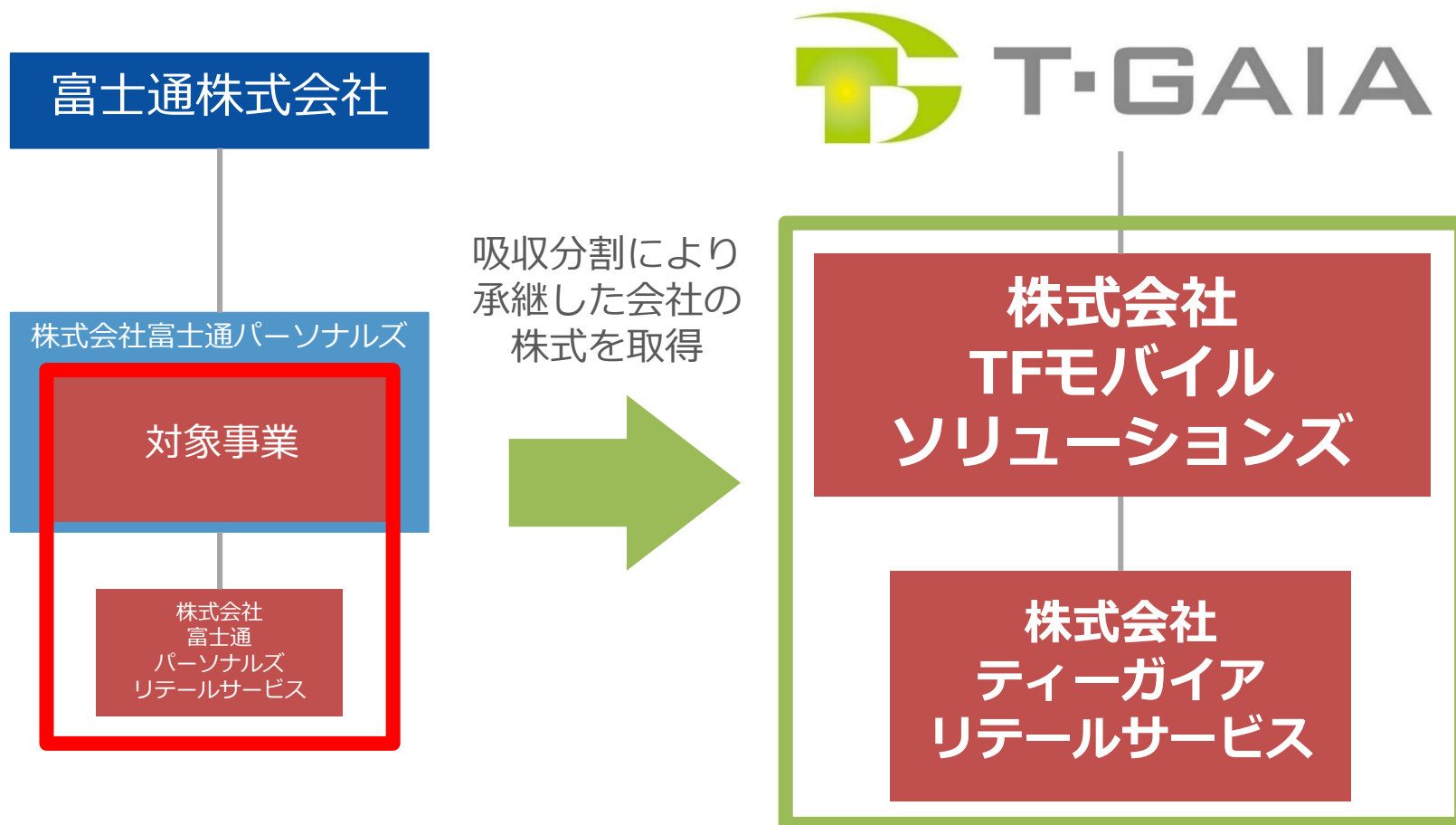
実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他の関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等がありますが、これらに限定されるものではありません。

# 目次

<b>I</b>	<b>株式会社富士通パーソナルズ</b>	
	携帯電話等販売事業の子会社化に関して……………	P. 4
<b>II</b>	<b>2021年3月期 上期連結決算概要</b>	
	全社……………	P.15
	モバイル事業……………	P.21
	ソリューション事業……………	P.24
	決済サービス事業他……………	P.28
<b>III</b>	<b>参考資料……………</b>	<b>P.33</b>

# 株式会社富士通パーソナルズ 携帯電話等販売事業の子会社化に関して



**2020年11月2日  
子会社化・商号変更**

# 株式会社富士通パーソナルズ 携帯電話等販売事業の子会社化に関して



## 株式会社 TFモバイルソリューションズ

■ 事業内容 携帯電話端末の販売とこれらに関するサービスの提供

■ 代表者 代表取締役社長 白瀧 靖宏

■ 本社所在地 東京都港区港南二丁目15番2号

■ 資本金 10百万円

■ 従業員数 約910人（連結）

【参考】富士通パーソナルズ対象事業実績（2020/3期）

■ 連結売上高 約412億円（2020/3期）

■ 連結営業利益 約11億円（2020/3期）

■ 運営キャリアショップ数 116店舗  
（2020/3末時点 パートナー代理店店舗含む）

## 事業概要

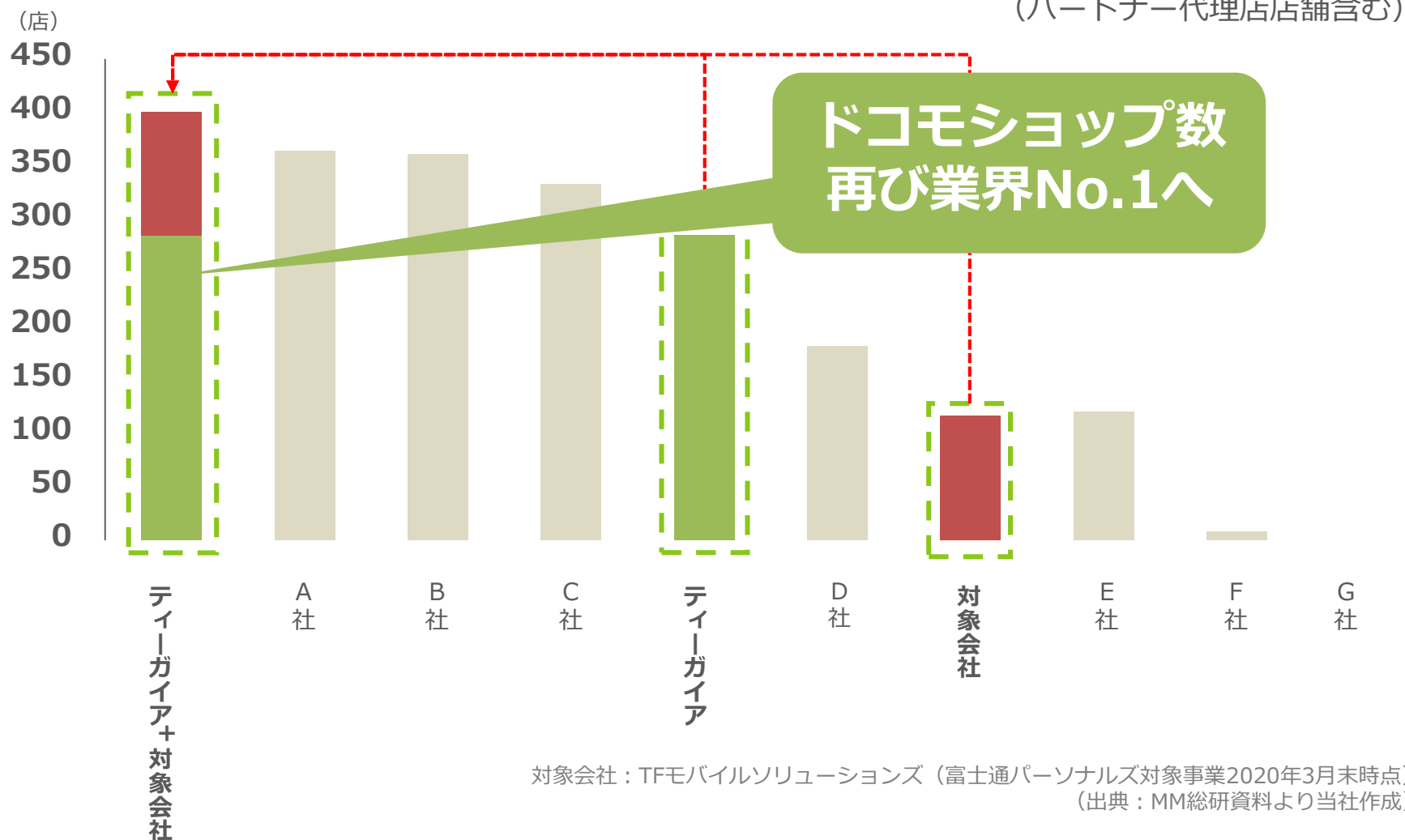
事業	概要
携帯電話等販売 ショップ運営	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 一次代理店として、携帯電話・スマートデバイスを販売</li><li>■ 二次代理店に対する端末卸売、販売支援</li></ul>
法人向け携帯電話等販売 及びサービス	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 一次代理店として携帯電話・スマートデバイスを販売</li><li>■ 回線管理サービス、ソリューション販売</li></ul>
IoT/M2M新規事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■ IoT/M2Mハードウェア販売</li><li>■ IoTトータルコーディネート・パッケージモデルの提供・運用</li></ul>



2020年3月末時点

## 大手携帯電話販売代理店のドコモショップ店舗数

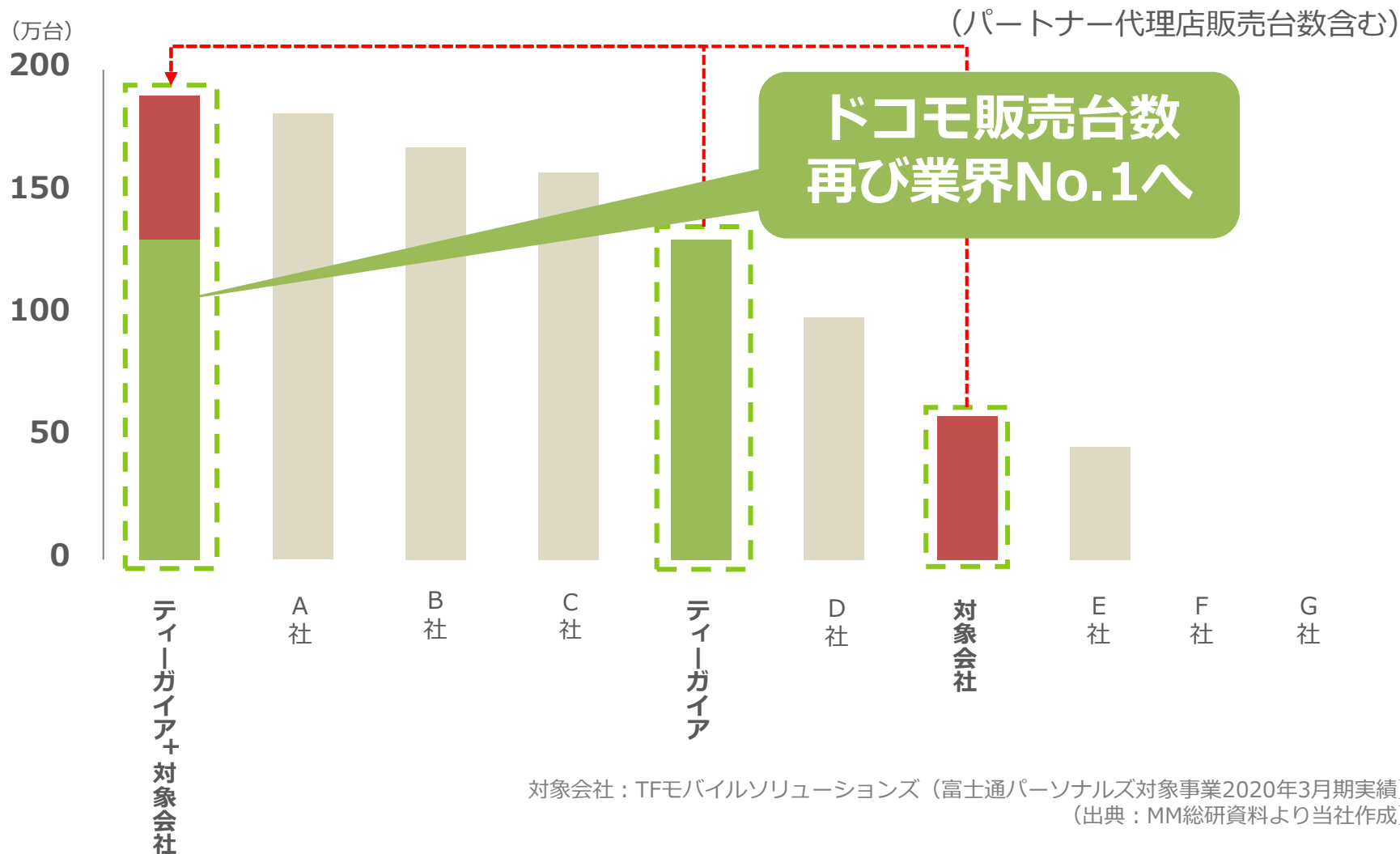
(パートナー代理店店舗含む)





2020年3月期累計

大手携帯電話販売代理店のドコモの携帯電話等販売台数



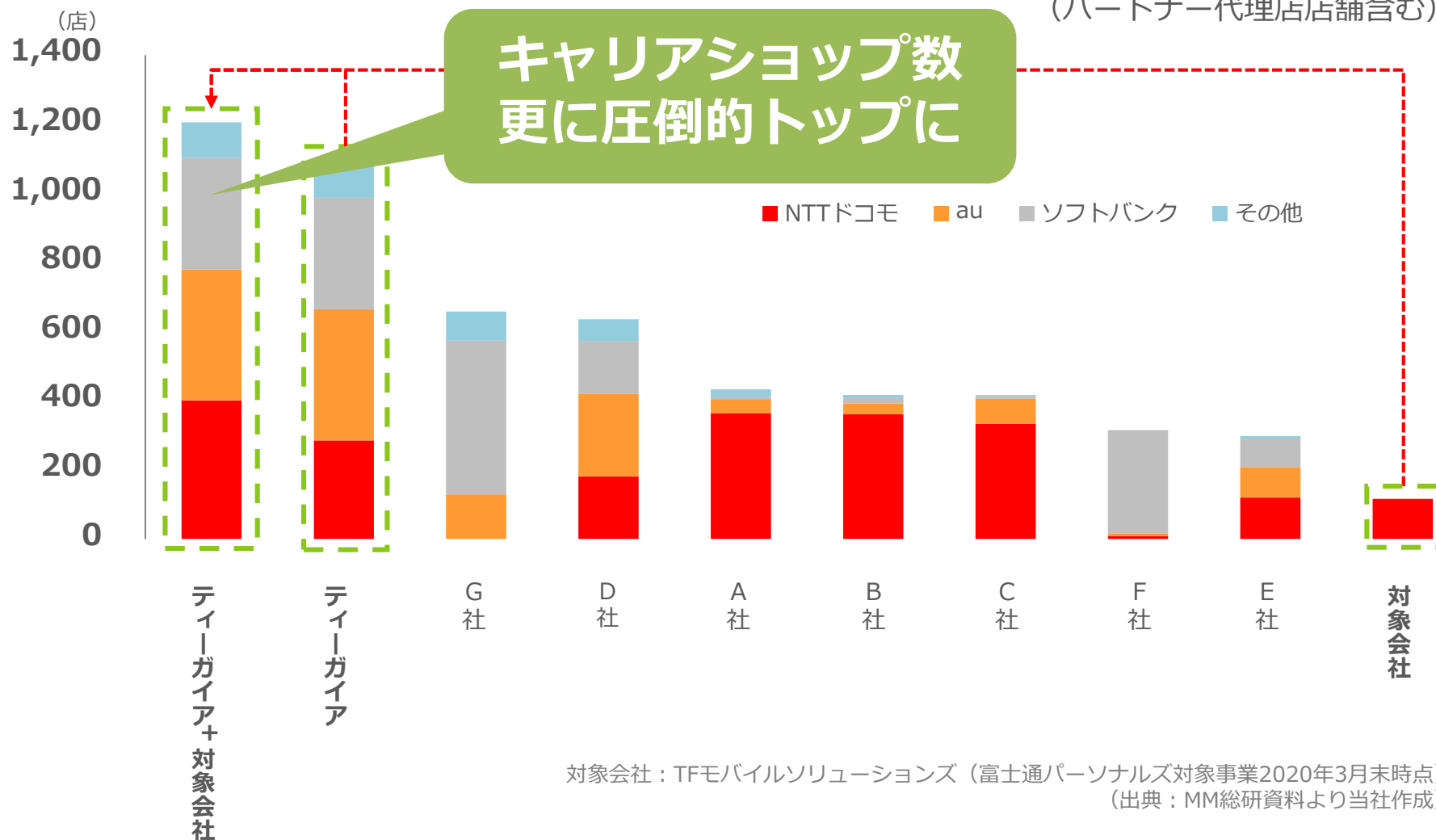




2020年3月末

## 大手携帯電話販売代理店のキャリアショップ数

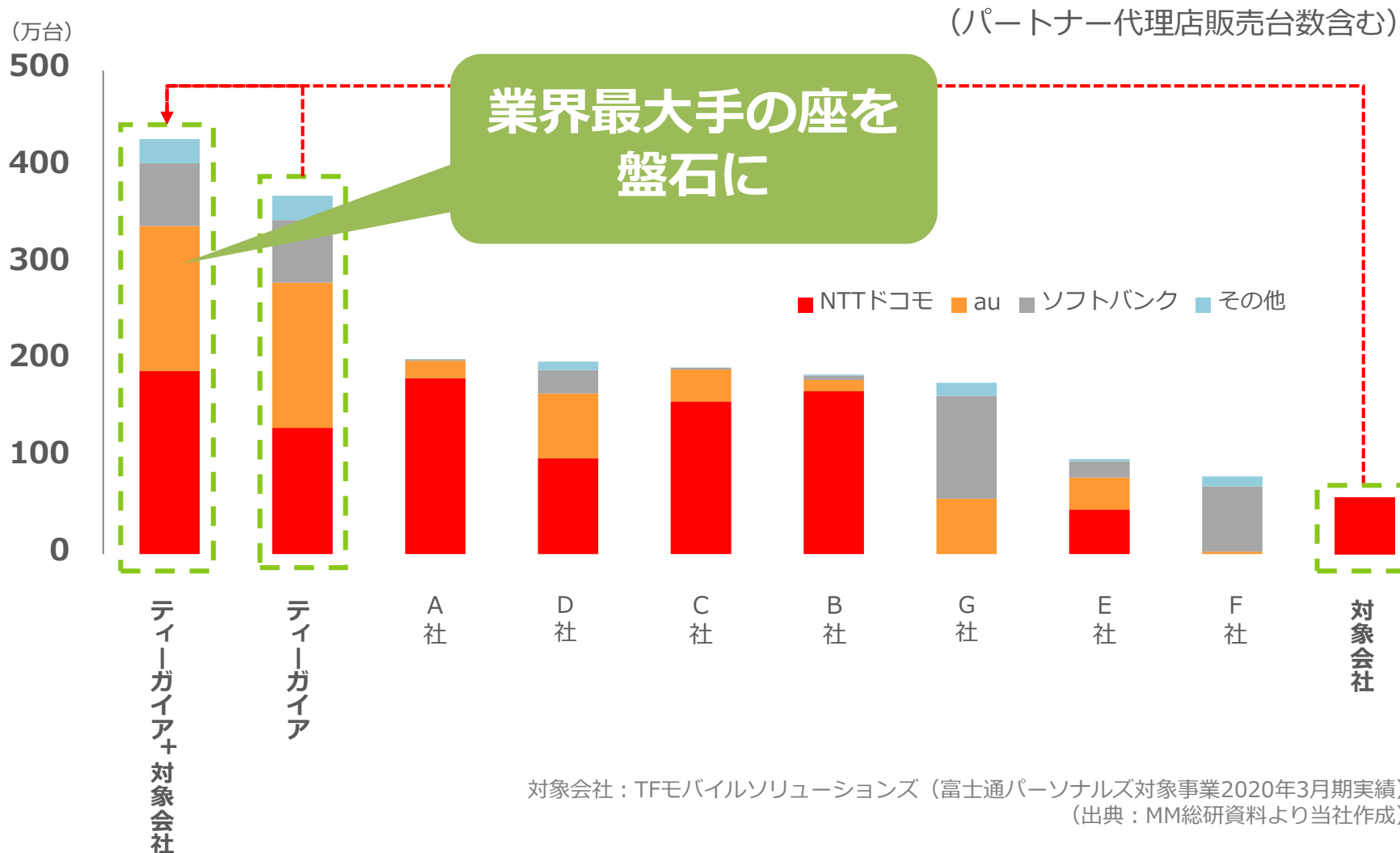
(パートナー代理店店舗含む)





## 2020年3月期累計

## 大手携帯電話販売代理店の携帯電話等販売台数





## シナジー: モバイル事業

### TFモバイルソリューションズ

- 全国有数のドコモショップ
- 顧客満足度の高い店舗運営ノウハウ
- スキルの高い人財



T-GAIA ×

TFモバイル  
ソリューションズ

両社の強みを相互共有し、  
サービスの高度化、生産性向上を実現  
パートナー代理店様への細かなフォロー体制構築



# シナジー ソリューション事業



3大財閥系商社  
グループ企業を含む  
大手から中小企業まで

アクティブ顧客数

約 **10,300** 社

<2020年3月期 直接取引実績>

販売台数

**32.3** 万台

<2020年3月期 累計実績>

TFモバイル  
ソリューションズ

富士通・富士通  
グループ企業など

両社とも広範な顧客網を持つ  
アクティブ顧客数、販売台数 業界トップクラスに



# シナジー ソリューション事業



## モバイル版LCM

## TFモバイル ソリューションズ

光アクセス  
サービス

エッジ  
コンピューティング



ネットワーク  
エンジニアリング

モバイルセキュリティ



出資先商材

ACALL

リモートデスクトップ



Okage

VACAN

アップデート

調達・提案

保守

導入支援

運用

環境構築

パソコン・サーバ・法人向けスマホ  
PRIMERGY LIFEBOOK arrows  
セキュリティ・ソリューション  
FENCE シリーズ



介護事業者  
支援システム



IPテレフォニー

MobiSart

FENICS

法人向け  
ネットワークサービス



かんたん位置情報サービス

IoT・M2M製品

両社で取り組んでいるLCMサービス強化に加え  
取り扱い商材拡大で新たな価値を提供



## 定量的な効果について（※監査未了）

- のれん（暫定）：約**180**億円（税効果考慮）
- 償却期間： **20**年を想定

### 定量効果のイメージ



# 2021年3月期 上期連結決算概要

# 2021年3月期 上期連結決算概要（累計期間）



(単位：億円)	20/3期 上期	21/3期 上期	前年同期比
売上高	2,445.4	<b>1,823.9</b>	74.6%
売上総利益 (売上純利益率)	341.9 (14.0%)	<b>300.6</b> (16.5%)	87.9% (+2.5p)
販管費	272.2	<b>244.4</b>	89.8%
営業利益 (営業利益率)	69.6 (2.8%)	<b>56.1</b> (3.1%)	80.6% (+0.3p)
営業外損益 (カード退蔵益他)	34.2	<b>37.7</b>	110.1%
経常利益	103.8	<b>93.8</b>	90.3%
純利益※	69.9	<b>64.1</b>	91.7%
販売台数 (万台)	189.6	<b>142.4</b>	75.1%

21/3期 通期計画	達成率
4,510.0	40.4%
646.0 (14.3%)	46.5%
519.0	47.1%
127.0 (2.8%)	44.2%
59.0	63.9%
186.0	50.5%
125.0	51.3%

※純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益



# 2021年3月期 上期連結決算概要（会計期間）



(単位：億円)	1 Q (A)			2 Q (B)			上期 (A+B)		
	20/3期	21/3期	前年 同期比	20/3期	21/3期	前年 同期比	20/3期	21/3期	前年 同期比
売上高	1,179.8	<b>829.5</b>	70.3%	1,265.6	<b>994.4</b>	78.6%	2,445.4	<b>1,823.9</b>	74.6%
売上総利益 (売上純利益率)	165.0 (14.0%)	<b>140.2</b> <b>(16.9%)</b>	85.0% (+2.9p)	176.8 (14.0%)	<b>160.3</b> <b>(16.1%)</b>	90.7% (+2.2p)	341.9 (14.0%)	<b>300.6</b> <b>(16.5%)</b>	87.9% (+2.5p)
販管費	136.1	<b>117.2</b>	86.1%	136.0	<b>127.2</b>	93.5%	272.2	<b>244.4</b>	89.8%
営業利益 (営業利益率)	28.8 (2.4%)	<b>22.9</b> <b>(2.8%)</b>	79.6% (+0.4p)	40.7 (3.2%)	<b>33.1</b> <b>(3.3%)</b>	81.3% (▲0.1p)	69.6 (2.8%)	<b>56.1</b> <b>(3.1%)</b>	80.6% (+0.3p)
営業外損益 (カード退蔵益他)	26.3	<b>27.3</b>	104.0%	7.9	<b>10.3</b>	130.5%	34.2	<b>37.7</b>	110.1%
経常利益	55.1	<b>50.3</b>	91.3%	48.7	<b>43.4</b>	89.3%	103.8	<b>93.8</b>	90.3%
純利益※	37.0	<b>33.9</b>	91.7%	32.8	<b>30.1</b>	91.7%	69.9	<b>64.1</b>	91.7%
販売台数 (万台)	91.3	<b>58.6</b>	64.2%	98.3	<b>83.7</b>	85.2%	189.6	<b>142.4</b>	75.1%

※純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

- 今期 2 Q (20年 7～9 月)：新型コロナによる影響は縮小
- 前期 2 Q (19年 7～9 月)：法改正・増税前の駆け込み需要あり
- iPhone発売時期の影響 (昨年：9月、今年：10月以降)

➡ **前年同期比ではマイナスだが、  
計画（8月発表今期予想ベース）通り堅調に推移**

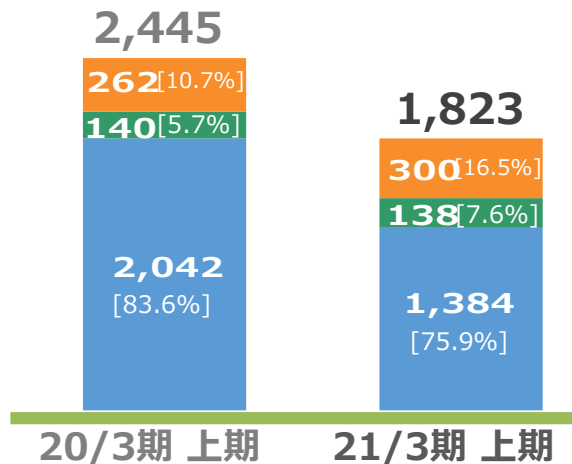
# 連結売上高・営業利益・純利益



■ モバイル事業 ■ ソリューション事業 ■ 決済サービス事業他 ※ [ ] 内の数値はセグメント別構成比

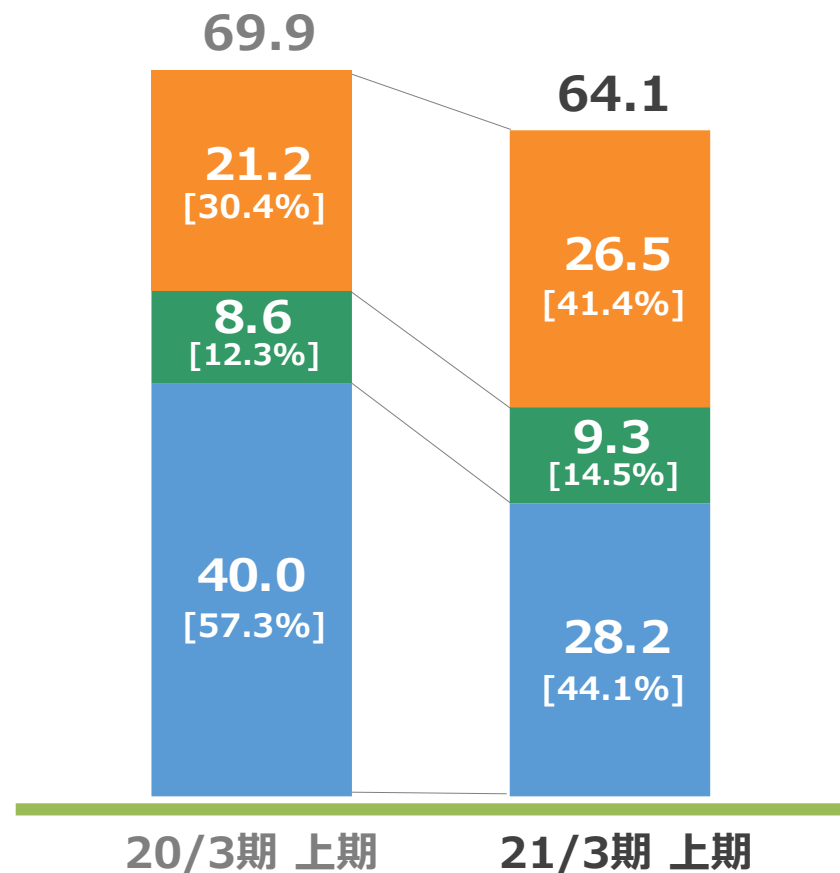
## 売上高

(億円)



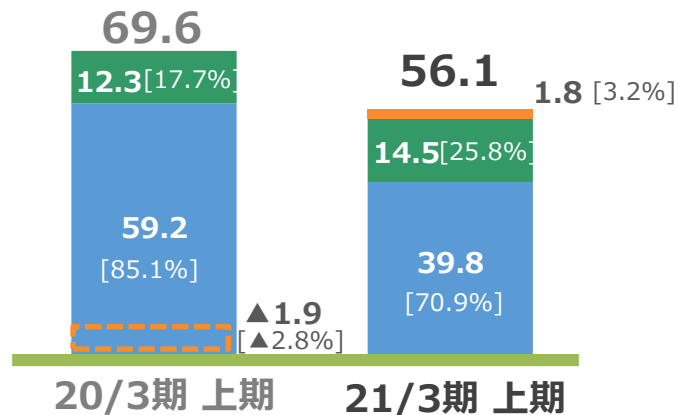
## 純利益

(億円)



## 営業利益

(億円)

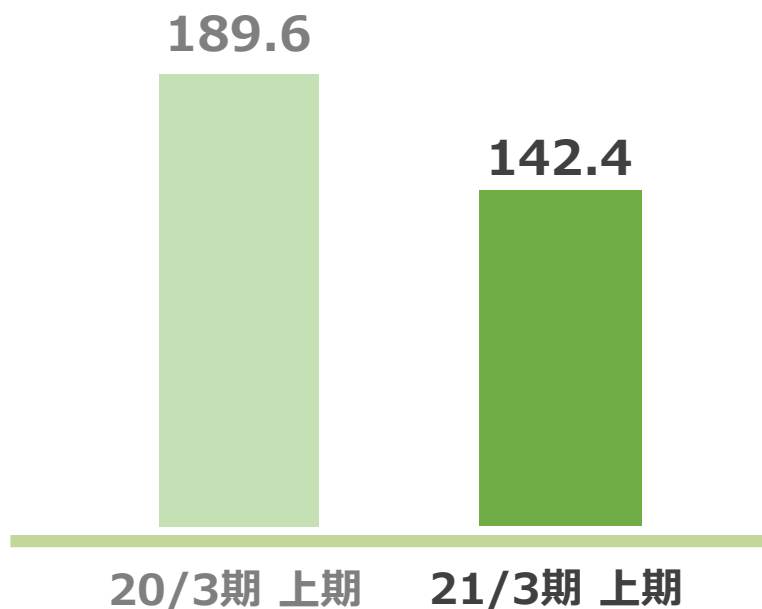


# 全社販売台数



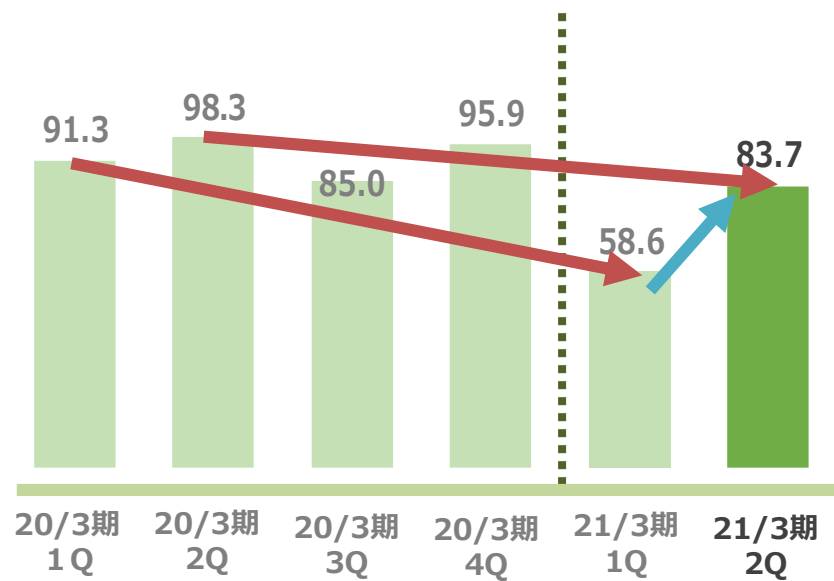
## 携帯電話等販売台数

■ 販売台数 ※ Wi-Fi 専用端末、MVNO含む  
(万台)



## 携帯電話等販売台数 推移

■ 販売台数 ※ Wi-Fi 専用端末、MVNO含む  
(万台)



前期 2 Q会計期間対比で台数減  
今期 1 Q会計期間からは大幅回復

# 新型コロナウイルス感染症対策について



## 全社

- **在宅勤務、時差通勤の推奨**  
事務所勤務者 在宅率50%をめやすに
- **出社勤務時の労働時間を1時間短縮**
- **全社にアクリルパネルを設置**
- **体調不良者への対応**  
自己申告した体調不良者に対し、  
無制限の特別有給休暇を付与  
体調不良者の把握、社内保健師によるフォロー
- **重症化リスクのある基礎疾患等を持つ従業員への対応**  
本人の意向を踏まえ、就業上必要な措置を実施  
感染リスクの低減と不安解消に取り組む

## 店頭

- **お客様、スタッフの安全を最優先に**  
携帯電話＝  
「社会インフラ」の  
保守拠点として運営
- ・ マスク、ゴーグル着用
- ・ アクリルパネル設置
- ・ アルコール除菌剤、  
除菌ミストの設置
- ・ 待合室のソーシャル  
ディスタンスの確保
- ・ 非接触体温計の配備

## 今後の取り組み

Afterコロナ対応協議中

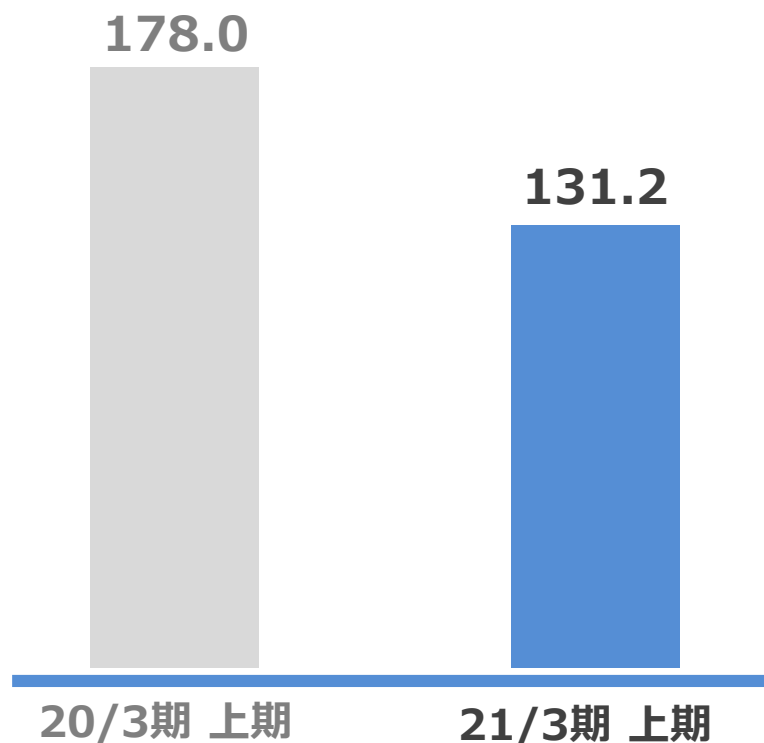
# モバイル事業

# モバイル事業 セグメント業績



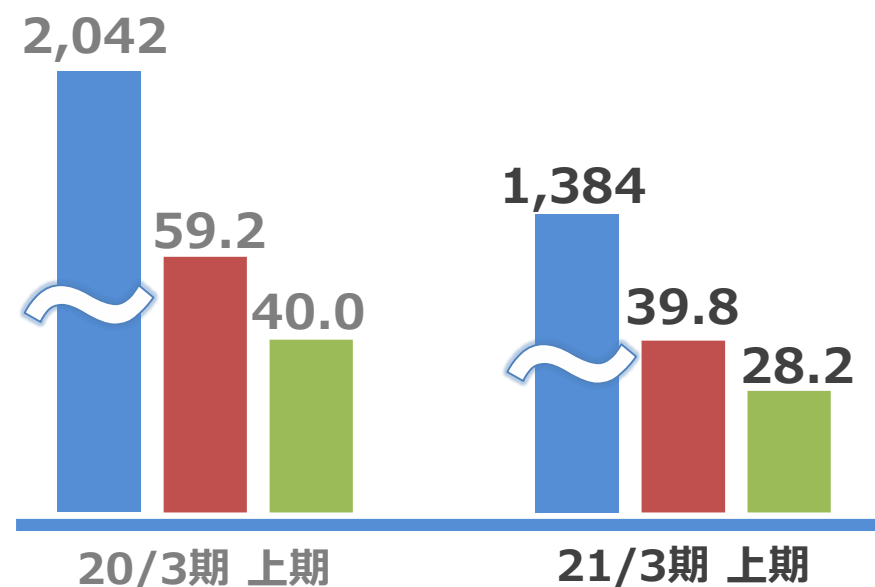
## 携帯電話等販売台数

(万台) ※ Wi-Fi 専用端末、MVNO含む



## 売上高・営業利益・純利益

(億円) ■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 純利益

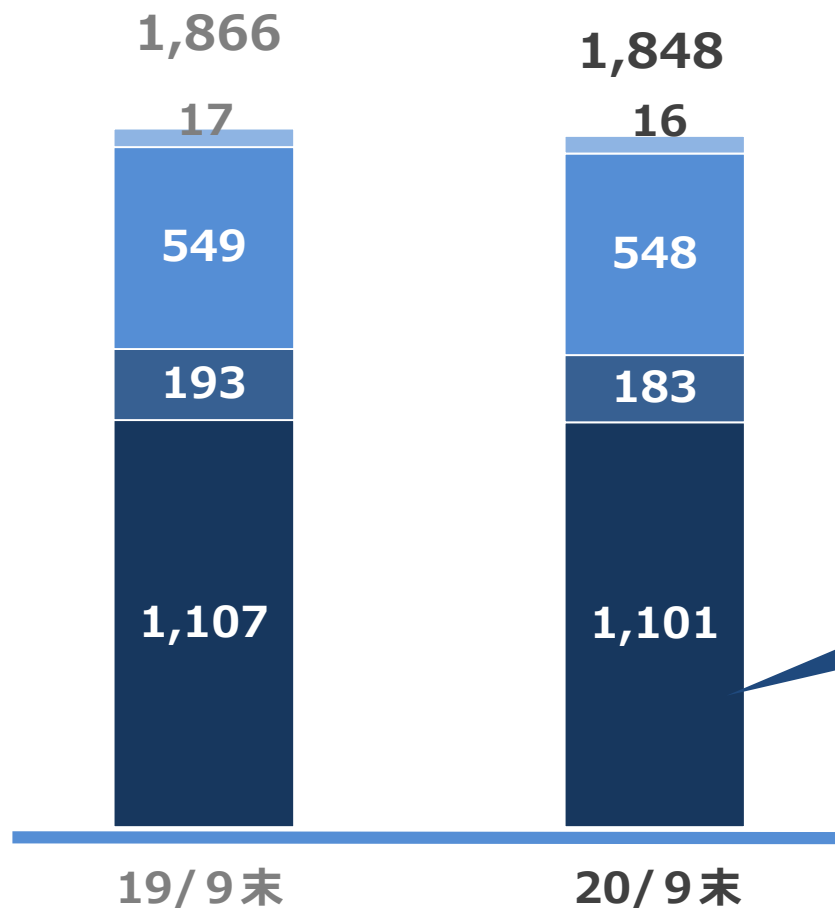


前年同期比では販売台数減の影響で、減収減益

# 販売拠点数推移

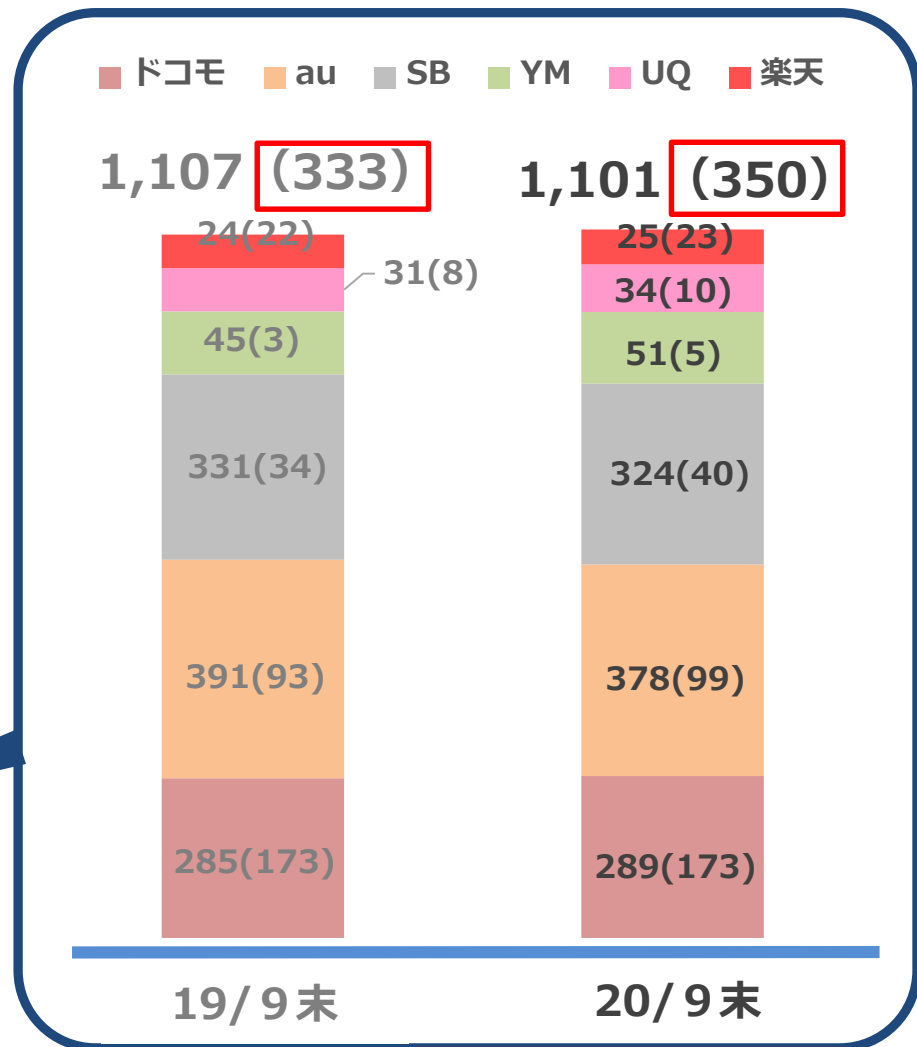


■ キャリアショップ ■ 併売店等 ■ 量販店  
■ アクセサリーショップ



## キャリアショップ推移 ※( )内は直営店数

■ ドコモ ■ au ■ SB ■ YM ■ UQ ■ 楽天



キャリアショップの直営化により直営店数増加

ソリューション事業

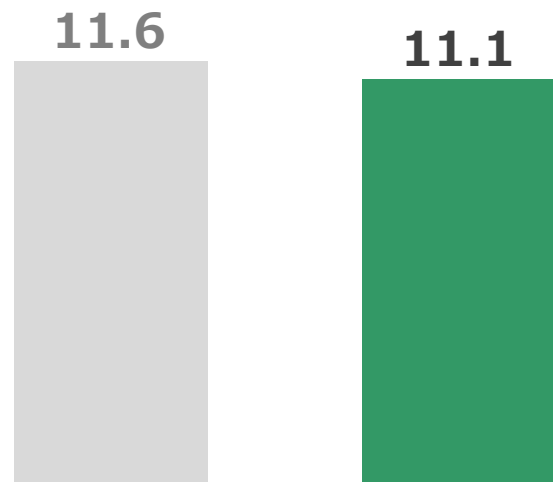


# ソリューション事業 セグメント業績



## 携帯電話等販売台数

(万台) ※ Wi-Fi 専用端末、MVNO含む

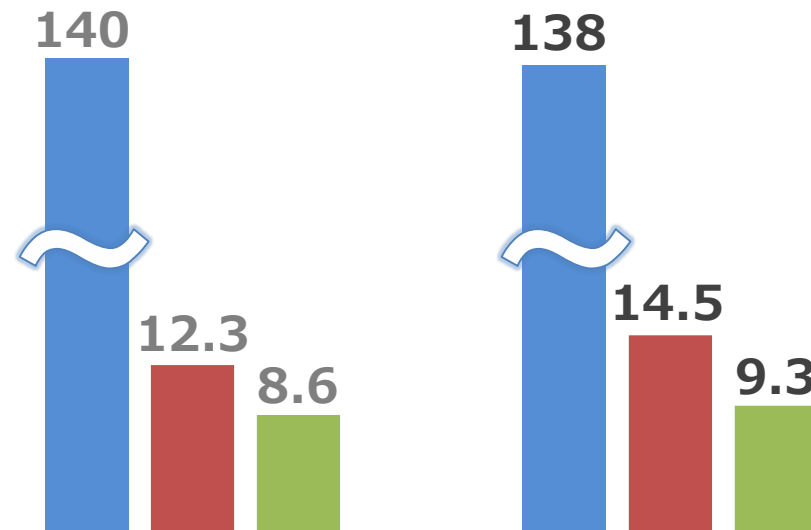


20/3期 上期

21/3期 上期

## 売上高・営業利益・純利益

(億円) ■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 純利益



20/3期 上期

21/3期 上期

計画通り堅調に推移し、収益は改善  
販売台数・売上高は、前期2Q会計期間で  
駆け込み需要があったため微減

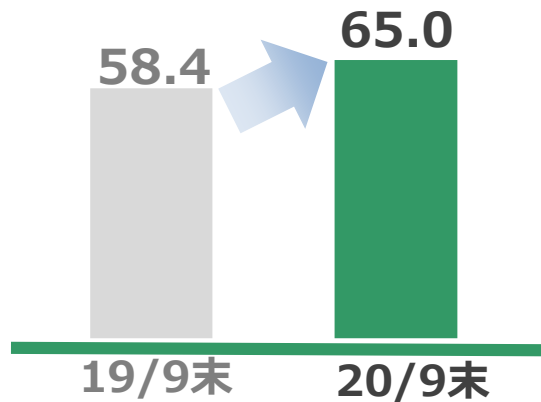
# 非キャリア商材実績

※非キャリア商材…movinostar、キッティング、ヘルプデスク、TG光など、通信キャリア以外から仕入・提供している商材



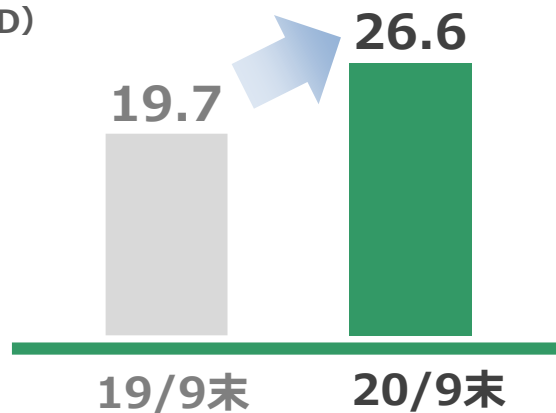
## movino star ID数

(万ID) ※ movino star…法人向け通信回線一括管理サービス



## ヘルプデスク ID数

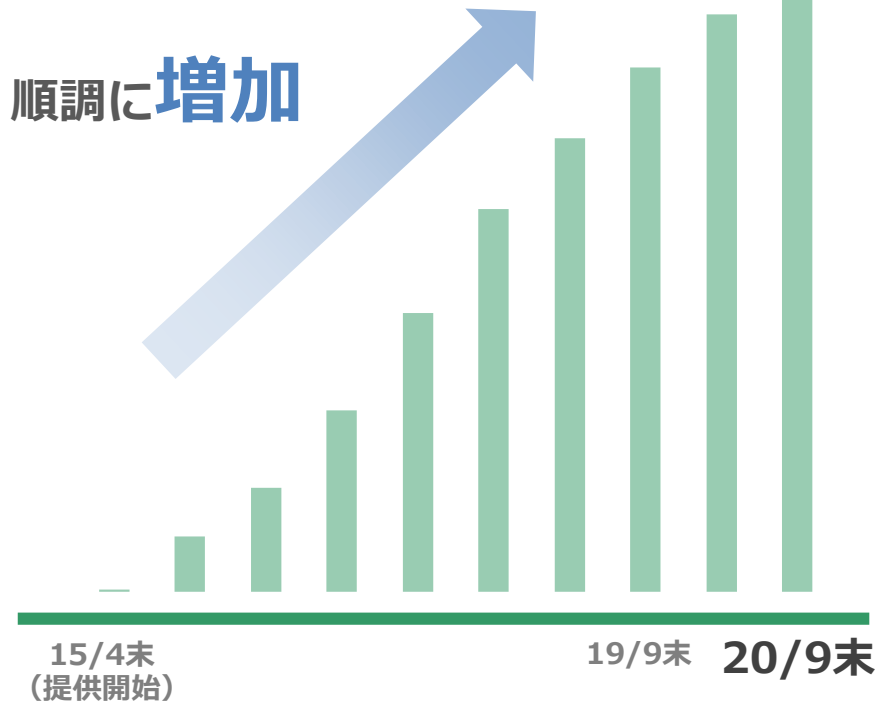
(万ID)



## TG光 累計回線数（再卸含む）



順調に増加



前年同期比で非キャリア商材は増加



## 企業間ファイル転送・ 共有サービス



IT製品の比較・資料請求サイト  
「ITトレンド」  
上半期ランキング2020  
オンラインストレージ部門

**1**位

最も問い合わせの多かった製品として  
ランクイン

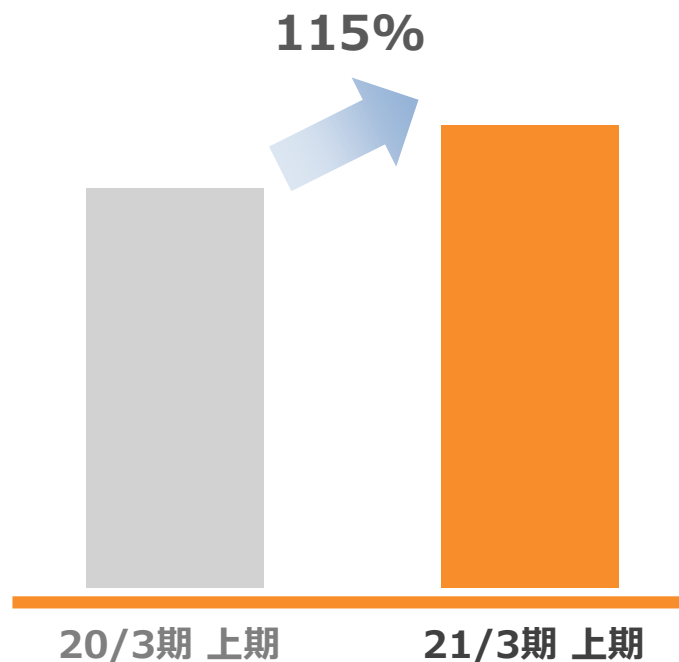
※ランキング結果は2020年1月1日～5月31日までの期間の資料請求数をもとに集計

決済サービス事業他

# 新型コロナ関連 プラス影響



## PIN・ギフトカード取扱高



在宅需要が引き続き高く  
取扱高が増加

## Apple製アクセサリ 卸売り販売



7月末より順次  
コストコで  
Air Pods  
販売開始

在宅勤務関連の商材が  
(USBケーブル、イヤホンマイク等)  
引き続き好調

## 在宅関連の需要が定着し好調

# 新型コロナに対応した新規ビジネス



## ICTスクールNEL オンライン



小学生を対象とした専門講師による  
オンライン教育サービス

オフラインの幼稚園向け教室と  
ともに子どものICT教育を支援

## eスポーツ オンラインイベント



モバイルeスポーツプラットフォーム  
「Game.tv」を活用

オンラインでのeスポーツ大会  
を通じた若年層に対する  
店舗プロモーションを実施

# (株)クオカード 取り組み状況

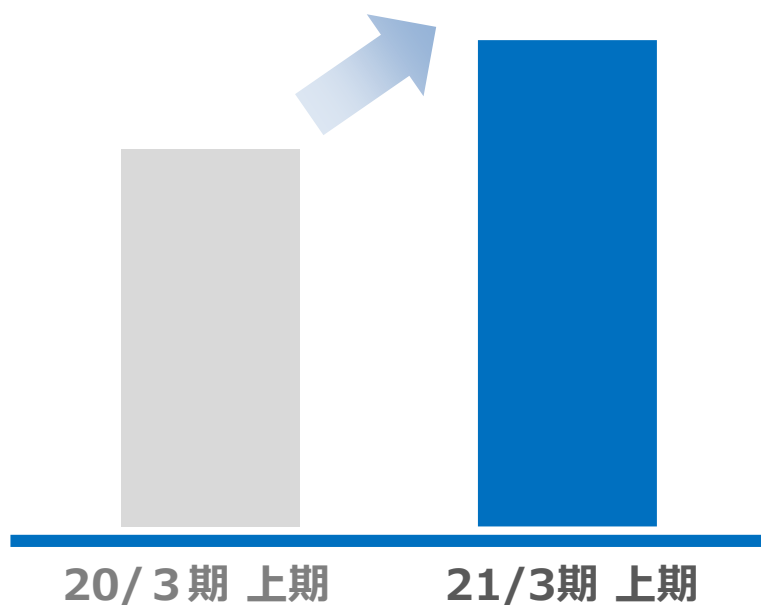


QUOカード発行高



加盟店

約130%



引き続き、発行高が好調に推移

新規加盟企業 (一部抜粋)



QUOカードPay  
もらえるキャンペーン



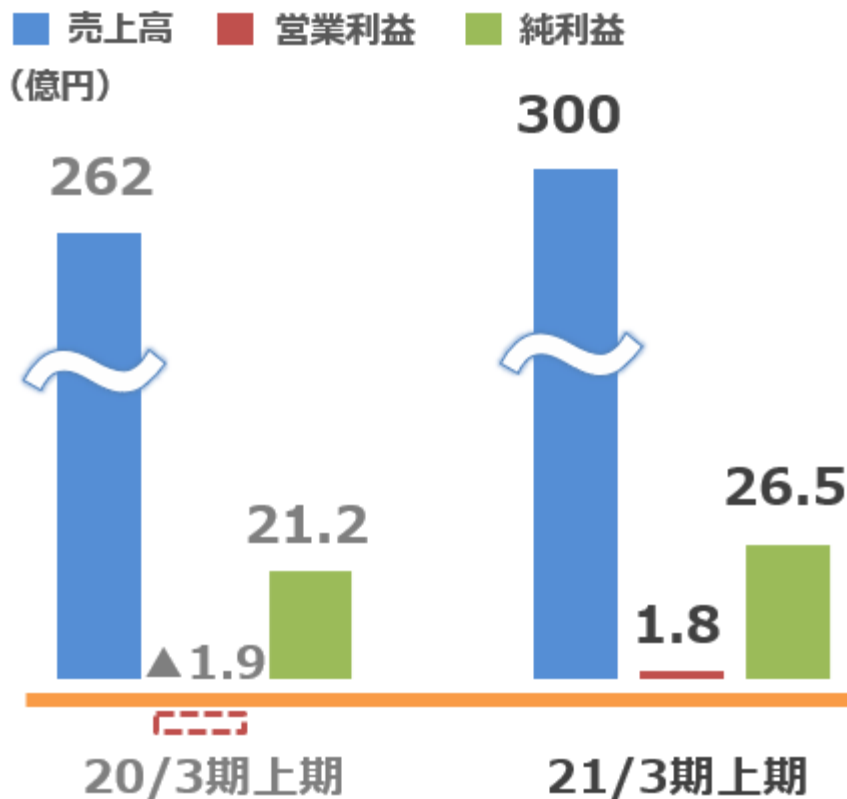
キャンペーン期間  
2020年10月9日(金)～10月22日(木)

引き続き加盟店拡大に取り組む

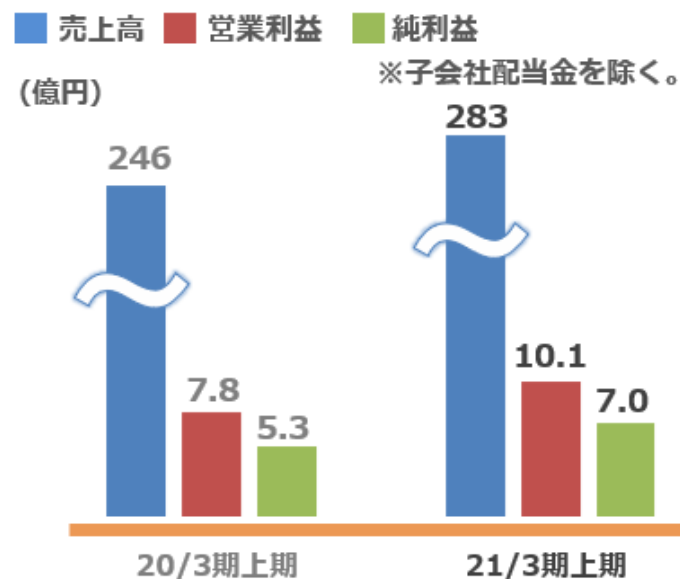
# 決済サービス事業他 セグメント業績



## 売上高・営業利益・純利益



## 【参考情報】決済サービス事業 (ティーガイア単体)



PIN・ギフトカードなどが引き続き好調  
増収増益



## 参考資料

# 店舗投資（移転・新店）



**7/17 移転**  
**ドコモショップ**  
**東海荒尾店**



**7/22 新規**  
**auショップ**  
**イオンモール倉敷**



**9/12 新規**  
**UQスポット**  
**イオンモール大日**





## TGビジョン ～わたしたちの目指す姿～

- 新たなコミュニケーションの提案を通じ、お客様に感動・喜び・安心を提供します。

## TGミッション ～わたしたちの使命～

- 社員とその家族を大切にし、働く喜びを実感できる企業であり続けます。
- ビジネスパートナー・地域社会・株主と強い信頼関係を築き、ともに発展し続けます。
- リーディングカンパニーとして、変化を先取りし、新たなビジネスに挑戦し続けます。

## TGアクション ～わたしたちの行動指針～

- 「ありがとう」を超えるサービスを追求します。
- 情熱とスピード感を持ち、積極果敢に挑戦します。
- コミュニケーションを大切にし、風通しの良い職場をつくれます。
- 多様性を尊重し、最高のチームワークを実現します。
- プロフェッショナルとして日々の自己研鑽に努めます。
- いかなるときも高い倫理観に基づき誠実に行動し、コンプライアンスを徹底します。

# 中期定性目標

当社は、企業理念に基づき、以下目標を達成することで、持続的成長を実現し、株主、従業員を含むすべてのステークホルダーの期待に応えることを、2020年度に向けた中期目標として2015年11月より掲げております。

- 中核の携帯電話代理店事業において、リーディングカンパニーとしてのポジションを堅持する
- 法人向け事業、決済事業、海外事業などを確固たるコアビジネスとして育成する
- モバイル、インターネット業界で、新たな事業機会を発掘、開拓する
- 配当性向30%以上を維持する

また上記を実現するために、以下を全社共通戦略として掲げ、日々具体的方策に取り組んでおります。

- 「人財」の育成、登用、活用、確保を行い、従業員一人ひとりの成果の最大化、最適化を実現する
- 戦略的、継続的コストマネージメントを行い、市場の変化に対応したコスト構造に変革をする
- 組織、制度の最適化を柔軟に行うことで、全社成果の最大化を図る

上記中期目標、全社共通戦略をベースとして、ビジネスラインごとの営業戦略を策定、各営業本部にてアクションプランに落とし込んで、日々その実現に向け取り組んでおります。

# 事業環境・当社戦略

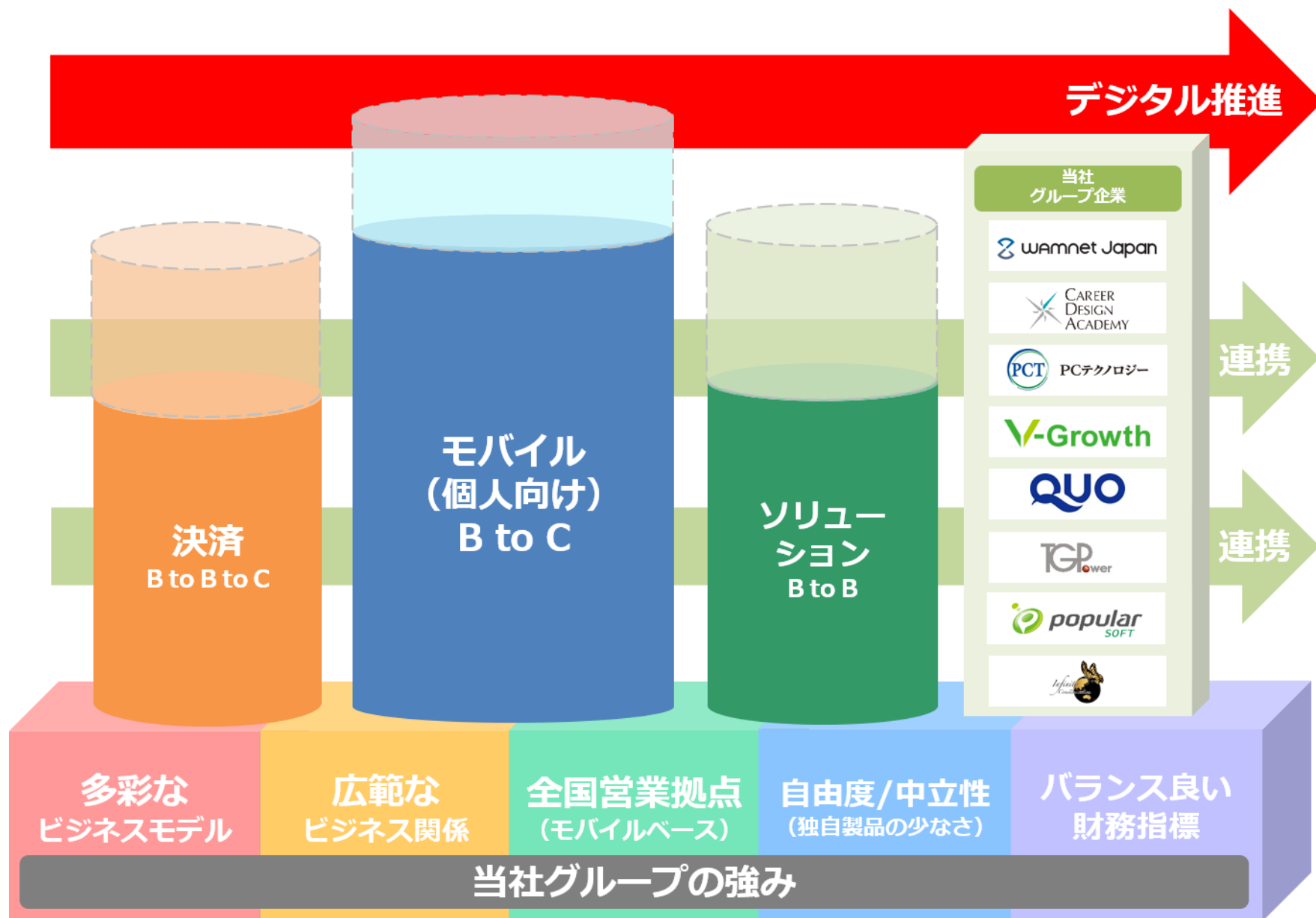
## ■ 事業環境

スマホ普及が場所、時間を問わないコネクティビティーを実現、コミュニケーション、情報取得、購買などの手段が大変化。過去の常識を超えた新ビジネスが続々誕生、IT企業の覇権を目指した競争が激化すると同時に新たな連携も。携帯電話等販売業界では、改正電気通信事業法の施行、5G商用サービスの開始、楽天モバイルのMNO本格参入など大きなうねりのさなかにある。

## ■ 当社戦略

「ICT周辺総合事業会社」への変革を実現すべく、施策を実施。全国にある携帯ショップ・営業拠点、多彩なビジネスモデル、広範な取引関係といったアナログの強みを最大限活かしつつ、5G時代を見据えた次世代サービスの取り組み、デジタル強化を推進。グループ内事業の連携を図りながら、総合力を発揮。

# 当社の目指す姿「ICT周辺総合事業会社」



# 2021年3月期 全社連結業績予想



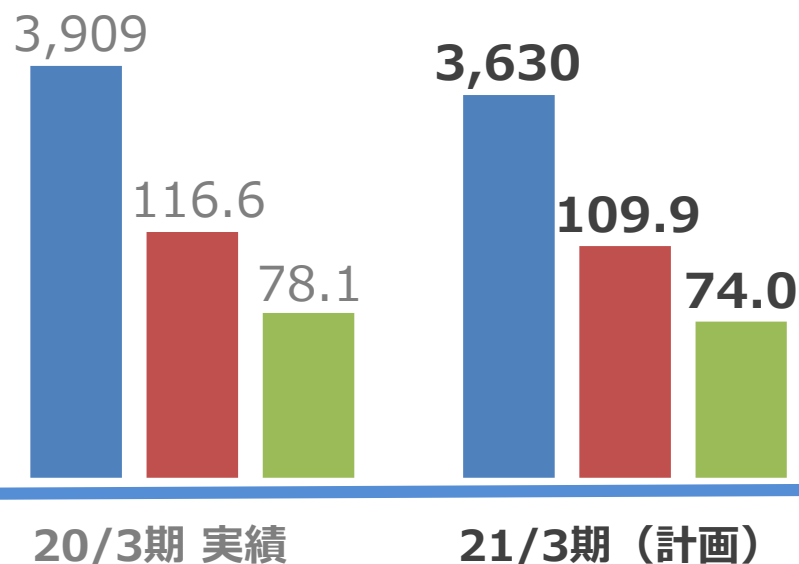
(単位：億円)	20/3期 通期 実績	21/3期 通期 計画	前期比	
売上高	4,741.5	4,510.0	▲231.5	▲4.9%
売上総利益	679.0	646.0	▲33.0	▲4.9%
販管費	541.8	519.0	▲22.8	▲4.2%
営業利益	137.2	127.0	▲10.2	▲7.5%
営業外損益 (カード退蔵益他)	54.6	59.0	+4.4	+8.1%
経常利益	191.9	186.0	▲5.9	▲3.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	126.2	125.0	▲1.2	▲1.0%



## モバイル事業 業績予想

■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 当期純利益

(億円)



## ■ 事業環境 市場環境が大きく変化

19年10月：改正電気通信事業法（改正法）施行  
20年3～5月：新型コロナウイルス感染症の影響

➡ 販売方法・お客様対応方法が変化  
**ショップの価値・重要性を再認識**

3月：5G商用サービス提供開始  
4月：楽天モバイルMNO本格参入

## ■ 当社戦略

- お客様対応方法の変化（改正法施行、新型コロナウイルス対策）に対応。「価値提案」を強化

➡ 「販売」→「利用促進」へ

お客様満足度の向上  
お客様との継続的な関係の強化

- 積極的な教育投資を実施→対応品質の向上
- 販売台数に応じた、さらなる生産性の向上
- 引き続き戦略的な店舗投資を実施



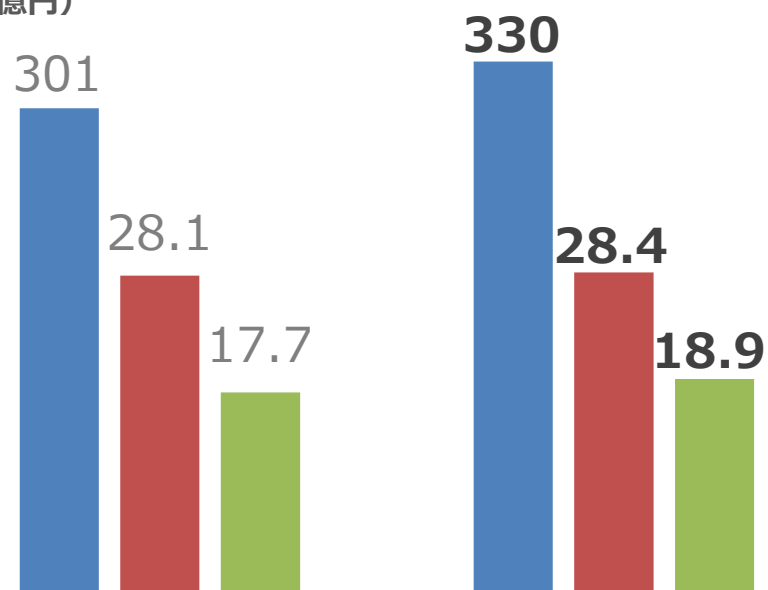
# ソリューション事業 業績予想



## ソリューション事業 業績予想

■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 当期純利益

(億円)



20/3期 実績

21/3期 (計画)

## ■ 事業環境

- 企業のICT高度化、働き方改革を背景としたスマートデバイス導入企業の増加
- 新型コロナウイルス感染症の影響によるテレワーク導入企業の増加
- 情報セキュリティ問題

## ■ 当社戦略

### 法人向けモバイルソリューション事業

- モバイル版LCM事業の拡大
- ベンチャー企業との資本提携を通じたICT/IoTビジネスの拡大
- 「movino star」他ストックビジネス推進

### ネットワーク事業

- 「T G光」の収益基盤拡大
- 営業支援システム活用による生産性向上

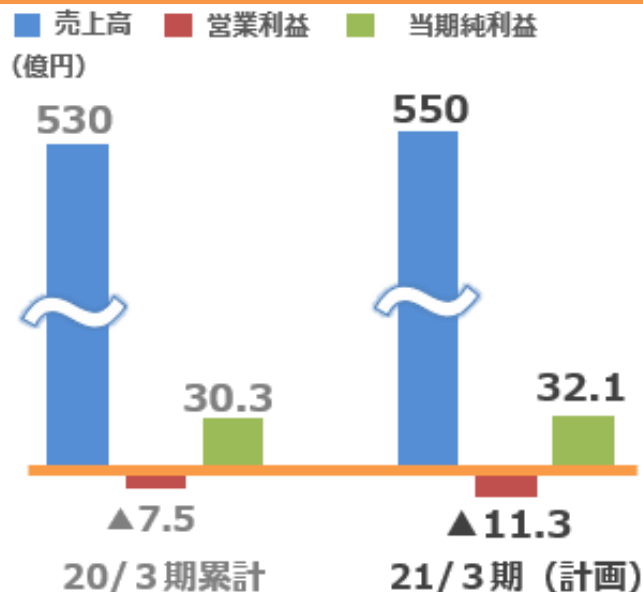
### 新事業領域

- エッジコンピューティング、ネットワークエンジニアリングを活用したWi-Fiソリューションの強化

# 決済サービス事業他 業績予想

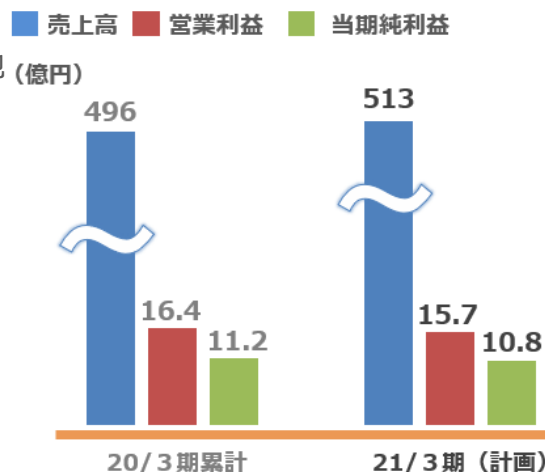


## 決済サービス事業他 業績予想



【参考情報】  
決済サービス事業他 (当社単体)

※ 子会社配当金を除く。



## ■ 事業環境

- 在宅需要によりゲーム関連市場が上向き、ギフトカード、PIN販売が好調
- ギフト市場におけるQUOカードの価値再認識
- 在宅勤務関連の商材（USBケーブル、イヤホンマイク等）需要高まる
- 5G商用サービススタートでeSportsに注目
- 企業のESG対応が進む

## ■ 当社戦略

### 決済サービス事業

- PIN・ギフトカードの取扱高増加を図る  
ゲーム需要以外に、動画、音楽配信などサブスク型の新規GIFTカード商材を導入
- 「QUOカードPay」の発行・利用を拡大するために加盟店の拡大を推進

### 海外事業

- ゲーム用途を主にギフトカード需要が高まるシンガポールを中心に東南アジア地域でさらなる事業拡大を図る

### その他事業

- eSports、ICT教室、再生可能エネルギー電力事業など新ビジネスの確立

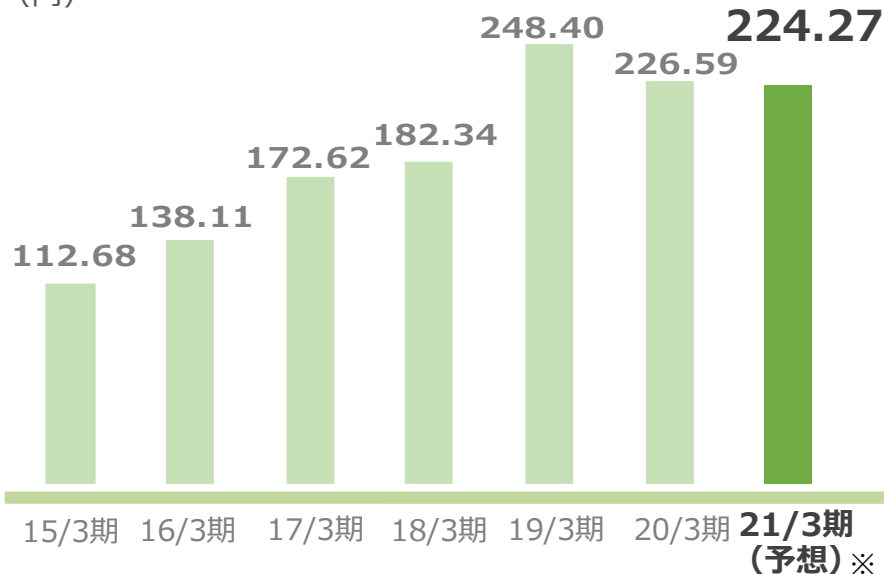
# 株主還元策

## 21/3期 配当予想

- 年間配当金：**75円**/株（中間配当金：37.5円/株、期末配当金：37.5円/株）

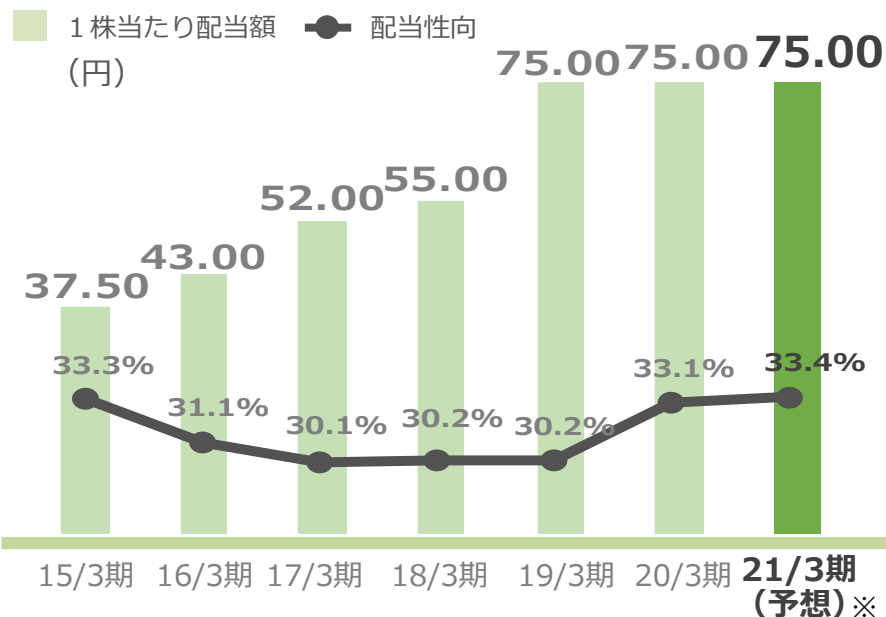
## 配当の基本方針

- 1株当たり当期純利益  
(円)



配当性向**30%以上**を目処として利益還元を実施

- 1株当たり配当額と配当性向



※21/3期（予想）の1株当たり当期純利益および配当性向は、21/3期末における期中平均株式数（予想）に基づき算出

# 主要財務指標の推移

通期（単位：％）	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期
自己資本比率	32.3%	41.7%	39.0%	22.8%	26.1%	30.4%
自己資本当期純利益率 (ROE)	29.4%	29.3%	29.7%	30.9%	33.3%	24.8%
投下資本利益率 (ROIC)	13.5%	17.3%	17.6%	20.3%	22.0%	17.9 %
売上高営業利益率	2.2%	2.5%	2.6%	2.6%	2.9%	2.9%
純資産配当率 (DOE)	9.8%	9.1%	9.9%	9.3%	10.0%	8.2%